

赤石千衣子	あかいし ちえこ	しんぐるまざーずふおーらむ理事長。編著に『ひとり親家庭』(岩波新書) ほか。
浅倉むつ子	あかくら むつこ	早稲田大学教員。専門は労働法・ジェンダー法。
麻鳥 澄江	あさとり すみえ	編集者。共著に『ドメスティック・バイオレンス』(教育史料研究会)、『女の遺言』(お茶の水書房) ほか。*
家吉 望み	いえよし のぞみ	助産師。東京有明医療大学看護学部教員。SANE。*
池田ひかり	いけだ ひかり	社会福祉士。精神保健福祉士。大学ハラスメント専門相談員。DV 相談員。*
石塚 純子	いしづか じゅんこ	相談員。*
稲吉 久乃	いなよし ひさの	精神保健福祉士。保健師。SANE。行政の犯罪被害者支援相談窓口の元職員。*
大石 恵子	おおいし けいこ	助産師。地域周産期医療施設の産科勤務の後、助産院を経て現在産婦人科中規模病院勤務。
大橋由香子	おおはし ゆかこ	ライター・編集者、非常勤講師。女性と健康について執筆・活動。著書『満心愛の人』(インパクト出版会) ほか。
岡田 実穂	おかだ みほ	レイブクライシス・ネットワーク代表。
片岡 麻衣	かたおか まい	弁護士。共編著に「セクシュアル・マイノリティの法律相談」(ぎょうせい)。*
加納 尚美	かのう なおみ	助産師。茨城県立大学医学部看護学科教員。SANE。*
加藤 歩	かとう あゆみ	自立生活サポートセンター・もやい事務局長。
加藤 雅江	かとう まさえ	杏林大学医学部付属病院患者支援センター。精神保健福祉士・社会福祉士。*
上岡 陽江	かみおか はるえ	精神保健福祉士。ダルク女性ハウス代表。当事者支援者として薬物依存女性の支援に携わる。
菊地 びよ	きくち びよ	舞踏家。誰でもが心地よくからだを味わえるをモットーに「体話舎 body dialogue space」主催。
菊池美名子	きくち みなこ	国立精神・神経医療研究センター薬物依存研究部研究員。一橋大学大学院非常勤講師。
金 香百合	きむ かゆり	HEAL ホリスティック教育実践研究所所長。著書に『金香百合のジェンダーワークショップ』(解放出版社)。
熊谷 真弓	くまがい まゆみ	精神保健福祉士。婦人保護施設慈愛寮施設長。
幸崎 若菜	こうさき わかな	助産師。
小西 聖子	こにし たかこ	精神科医、臨床心理士。武蔵野大学人間関係学部教員。著書に『犯罪被害者の心の傷』(白水社) ほか。*
小宮 敬子	こみや けいこ	保健師。日本赤十字看護大学教員。共著に『援助技法としてのプロセスレコード』(精神看護出版) ほか。*
佐々木貞子	ささき さだこ	DPI 女性障害者ネットワークメンバー。DPI 障害者権利擁護センター相談員。
白川美也子	しらかわ みやこ	精神科医。2013 年、非営利団体シーディングホープ Seeding Hope を設立。*
鈴木 純子	すずき じゅんこ	行政の福祉分野で長年、女性が安全に生きのびられるための支援に携わってきた。*
鈴木水南子	すずき みなこ	看護職。
高山 直子	たかやま なおこ	女性問題専門カウンセラー(カウンセリング&サポートサービス N)、大学のハラスメント専門相談員。
竹森 茂子	たけもり しげこ	健康運動指導士「女性のからだ自立教室」主催。演劇ワークショップ・ファシリテーター。
谷 裕子	たに ゆうこ	カリフォルニア州認定危機カウンセラー。通訳・翻訳家。料理家。ボディ & ソウルカウンセラー。
丹野眞紀子	たんの まきこ	大妻女子大学人間関係学部教員。
柘植あづみ	つげ あづみ	明治学院大学教員。著書に『生殖技術—不妊治療と再生医療は社会に何をもたらすか』(みすず書房) など。*
角田由紀子	つのだ ゆきこ	弁護士。著書に『性の法律学』(有斐閣)、『性差別と暴力』(同) など。*
土井 真知	どい まち	研究者。専門は医療人類学、対人援助論。看護専門学校兼任講師等を経て、現在は国の機関に勤務。
中島 幸子	なかじま さちこ	NPO 法人レジリエンス代表。著書に『マイ・レジリエンス』(梨の木舎) など。*
中村 早希	なかむら さき	助産師。東京大学大学院(公共健康医学専攻) 在学中。
成澤 知美	なりさわ ともみ	臨床心理士。独立行政法人国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所。
西山さつき	にしやま さつき	NPO 法人レジリエンス副代表。
丹羽 雅代	にわまさよ	相談員。セクシュアルハラスメント解決などの女性支援に従事して 30 年近く。*
主田 英之	ぬしだ ひでゆき	兵庫医科大学法医学講座講師。
朴 和美	ばく ふあみ	非常勤講師。*
平川 和子	ひらかわ かずこ	セラピスト。東京フェミニストセラピーセンター所長。性暴力救援センター・東京(SARC) 理事長。*
松田 知恵	まつだ ともえ	精神保健福祉士。
松田 博雄	まつだ ひろお	小児科医。杏林大学教員。(福) 子どもの虐待防止センター理事長。
松山 容子	まつやま ようこ	精神保健福祉士。社会福祉士。相談員。*
丸橋 和子	まるはし かずこ	産婦人科医。立川相互病院 TSHP スタッフドクター。
三隅 順子	みすみ じゅんこ	助産師。東京医科歯科大学大学院教員。SANE。*
三田村博子	みたむら ひろこ	看護師。女性支援施設職員。*
皆川 涼子	みながわり りょうこ	弁護士。日本語を母語としない女性への司法支援や人身取引問題への取組みを積極的に行う。
宮下 有希	みやした ゆき	医療ソーシャルワーカー
宮本 節子	みやもと せつこ	フリーソーシャルワーカー。著書に『AV 出演を強要された彼女たち』(ちくま新書) など。
三輪 和恵	みわ かずえ	保健師。女性支援に携わり続ける。分担執筆書に『母体保護法とわたしたち』(明石書店) など。*
森 あい	もり あい	弁護士。共編著に、『セクシュアル・マイノリティ Q & A』(弘文堂) など。*
山田不二子	やまだ ふじこ	内科医。NPO 法人チャイルドファーストジャパン理事長。
山本 潤	やまもと じゅん	看護師、保健師、SANE。著書に「13 歳、『私』をなくした私～性暴力と生きることのリアル」(朝日新聞出版) *
山本 恒雄	やまもと つねお	愛育研究所客員研究員。
湯本 洋介	ゆもと ようすけ	独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター、精神科医。NPO 法人ダルク女性ハウス理事。
米山奈奈子	よねやま ななこ	看護師・保健師。秋田大学大学院医学系研究科教員。SANE。*

\* 印は、女性の安全と健康のための支援教育センター理事、運営委員